

光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」～




笑顔いっぱい
～楽しくチョコレート作り～
(紹介は8ページ)

2017.2
No.
518

青年部 道外研修

3カ年の研修を活かして 今後の活動に反映

〜後編〜

常呂町農協青年部

副部長 所

尚玄 なおひろ

北海道農業と都市型農業の違いを感じ、見聞を広めることで今後の営農に活かすことを目的に、平成26年度から3カ年計画でスタートした道外研修。最終年の昨年度は11月17日〜20日の4日間で実施しましたので報告致します。

農業祭の体験や 青壮年部との交流

3日目は、練馬区の「光が丘公園」で行われるJA東京あおば主催の農業祭に参加しました。当日はあいにくの天候となり、来場者数も少ない状況の中での開始となりましたが、その中でも北海道産の農産物を求め、多くの消費者が来場しました。消費者から「台風被害大変だったね。これからも頑張って美味しい野菜作ってね」という暖かい言葉をいただき、都市部の消費者との合流ができた貴重な時

間となりました。JA東京あおば青壮年部の「餅つき」にも参加し、捏ねる作業から仕上げまでをお手伝いしました。

日本全国の各地から出店されていた大規模な農業祭を体験し、このような大きなイベントに積極的に参加したことで、北海道産の農産物をPRして地産地消の拡大に繋がっていくべきだと改めて感じました。

農業祭終了後は、JA東京あおば青壮年部との懇親会を行い、多くの部員と同JAの榎本高一



餅つきを参加者全員で体験

組合長を始めとした多数の方々に参加しました。懇親会の中では、榎本組合長から「これからの北海道農業を活性化させていくしてほしい」と激励の言葉を頂き、様々な角度から北海道農業を変えていかなければならないことを実感しました。

これから 自分たちが やるべきこと

今回の4日間の研修を通して、視察先の方から台風被害の話や質問され、今回の台風災害がこれほど注目されているとは思っていませんでした。

最終日は、有楽町にある北海道産の様々な加工食品などを販売しているアンテナショップ「とさくんこプラザ」を視察。開店時から大勢の消費者で賑わっており、北海道産の食材の人気度を改めて知る良い機会となりました。



東京常呂会の方々と記念撮影

今回の視察で繋がった絆を途絶えることのないよう、これからの青年物活動に活かすべきと考えました。

私たちの様な若い世代の人間が政策に対しての意見を熱心に聞いていただき、少しでも良くしようと思っかけてくれる人がいるということを知り、これからの政策に対してもっと関心を持っていかねばならないと思いました。



● 影山主任の説明のもと、施設を視察しました

JAとこころ青年部は1月20日、美幌町で研修会、北見市でスポーツ交流会を開きました。

同研修・交流会は、青年部の知識の研鑽や部員間での交流を目的に毎年開催しており、今年度は25人が参加しました。

研修会では、JAひほろで平成25年に建設されたばかりのてん菜共同育苗施設を視察。同JA農産課の影山主任から、施設の概要説明と施設内の案内をしていただきました。

幅広い知識の習得と 部員の結束力を高める ～JAとこころ青年部研修会・スポーツ交流会～



● ボウリングを行い、懇親を深めました

約1,000haの面積をカバーできる施設と、海外製の破砕ふるい機『トロンメル』の大きさに驚きながら視察を受けました。

その後、北見市へ移動しボウル北見でボウリング大会を行いました。

昨年度の成績に基づいて組まれたチーム戦で、白熱した戦いがされる中、珍プレー好プレーが続出しました。

交流会終了後は懇親会。参加者全員で焼肉の炉を囲み懇親を深めました。

輝く農業女子になるために ～オホーツクJA女性協フレッシユミズ部員研修会～

オホーツクJA女性部協議会主催の「フレッシユミズ部員研修会」が12月6日～7日に温根湯温泉「大江本家」で開催されました。

管内フレッシユミズ部員約120人が参加し、JAとこころからは、森澤滋子部会長を始め10人が参加しました。

1日目の研修では、JAサロマの北川絵里さんが「フレッシユミズで見つけた酪農家像」と題し発表しました。北川さんは、牧場でのアルバイトをきっかけに酪農家になりたいと新規就農。働く上での劣等感をフレッシユミズに入り他の部員と悩み共有や解決方法などを教わり、充実した毎日を通して喜びについて、フレッシユミズの主張を展開しました。

その後は「お祝袋づくり」を行い、個性溢れるお祝袋の作成を楽しみました。次の研修では「輝く農業女子になるには」と題し、グループ討議を行いました。

各グループが輝く農業女子になるために



● 作成したお祝袋を持って、参加者全員で集合写真

めに「何が必要なのか」「どういったことが輝く農業女子なのか」ということを話し合いました。

2日目は「内側からの健康・きれいな野菜の活用術」と題し、日本野菜ソムリエ協会認定の管理栄養士、辻綾子氏によるシナプロンローラーを行いながら「身体に必要な栄養素」「新型栄養失調」「新顔野菜の種類・調理方法」などについての講演がありました。

2日間を通し、参加者は「色んな単組の人と話し、お互いの活動をより理解することができて良かった」と話しました。



● 楽しみながら研修を行っていました

安定的な生産・販売を目指して

〜クリーン農業推進専門部会と土づくり部会が合同視察〜

北見市農業振興会議常呂自治区部会クリーン農業推進専門部会と常呂町農協土づくり部会は、12月7日、8日までの2日間、合同視察を行い、7人が参加しました。

クリーン部会では、玉葱や小豆、こんにくの減農薬生産者を中心に持続的生産推進を目的に活動しています。

今回は、土壌物理性の観点から見た圃場の土作りを目的に中央農業試験場を視察しました。圃場耕起や心土破碎などの機械作業の際、過度なタイヤ踏圧による土壌硬度の増加やスリップによる表層剥離によって作物の根の生育阻害や透水性・通気性の低下に影響があるとされ、また踏圧時の高土壌水分状態や踏圧回数増加によって、大きな土塊となる割合が増加されることから、作業効率の低下に繋がると学びました。

作業速度増加によって目詰まりしやすい細やかな土塊が

増加するとされています。これらの事から有機物施用による団粒構造の安定や、ダブルタイヤや低接地圧タイヤなどの利用による踏圧コントロール、カッティングドレインなどの活用で排水路を増やし、排水性向上を図ることによって土壌物理性改善に繋がると学びました。

減農薬栽培を中心とした農産物の現状及び今後の需要見込みなどに対する研修を目的にホクレン札幌野菜センターを視察しました。

現在クリーン農産物は差別化商品として認知されており、作り手側のこだわりや客観性を持たせ、統一感や産地感のある売場作りが可能とされています。

しかし、一般消費者のクリーン農業に対する認知度は低いのが現状です。今後も減農薬

農産物の販売促進のため、販売拡大でより多くの消費者に提供できる体制作りや売場の改良が必要とされています。今回の視察研修を通じて、より一層生産物の販売から供給まで安定的に行う重要性を改めて確認する実りある視察研修となりました。



視察先で説明を聞く参加者の皆さん

枝豆の新規導入について発表

〜オホーツク管内青年農業者大会〜

オホーツク総合振興局は、地域で活躍する農村青少年が一堂に会し、日頃研鑽した技術の交換を通して、地域における連帯意識の高揚を図ることを目的とした「オホーツク管内青年農業者大会」を12月13日、端野町公民館で開催しました。

大会には、管内の4Hクラブ員や関係機関約150人が出席し、常呂町4Hクラブもクラブ員14人が参加しました。この大会で行われたプロジェクト発表に、同クラブの山



調査結果について発表する山本さん

本将大さんが「枝豆の新規導入プロジェクト」と題し、常呂町での畑作3品ないし玉ねぎ・小豆を含めた作物での輪作体系に枝豆を導入することで、より輪作体系を維持を図った試験結果について発表しました。選定理由として、早生品種の枝豆が甜菜、馬鈴薯との播種・収穫時期が被らずに作業が行えることが分かったためであり、もし導入できれば畑作3品に加え、どの作物とも作業時期が重ならず収益を上げることができると考えたためです。

大会終了後には、交流会が行われ、管内のクラブ員との交流を深め、農業振興に努めるための意欲向上につながる意識深い会議となりました。

今こそJA!

その意義と役割

Vol.2

皆さんはJAと株式会社の違いをはっきりと言えらるでしょうか？今回はわかっているようでわからないJAと株式会社の違いについて考えてみましょう。

左下の図を見て下さい。株式会社の目的は利潤の追求です。ライプドアの前社長だった堀江貴文氏は「株主に最大限の利益をもたらすことが株式会社社長の責任である」という言葉で株式会社をわかりやすく表現していました。一方、JAの目的は組合員の営農と生活を向上させることであり、営利を目的とはしていません。JA事業で収支がプラスとなった場合、それは利益ではなく剰余金となります。ここが決定的に違います。

また、組織運営を比較すると、株式会社は株主であり、利用者は不特定の顧客であり、運営者は株主の代理人である取締役社長などの経営者です。JAはJAとして「どうするか？」組織者も利用者も運営者も組合員、すべては組合員の組織であることがわかります。

また、JAと株式会社では組織決定の方法も異なります。株式会社の場合、株式を多く所有する株主が会社を支配することができりますが、JAの場合、一人の組合員に与えられる議決権はあくまでも一票です。このことが民主的運営の基盤となっています。

合、一人の組合員に与えられる議決権はあくまでも一票です。このことが民主的運営の基盤となっています。それではJAと株式会社に共通点はないのでしょうか？前述の堀江貴文氏は「成功する人は他人の力を上手に利用できる人である」とも言っています。組織を左右するのは人であるという点においてJAも株式会社も同じといえるかもしれません。

	JA(農業協同組合)	株式会社
目的	組合員の営農と生活を守り向上させること	利潤の追求
組織者	組合員(=農業者)	株主(=投資家、法人)
利用者	組合員	顧客(不特定多数)
運営者	組合員 (代表として理事)	経営者 (株主代理人)
運営方法	1人1票制 (民主的運営)	1株1票制 (株主支配)

SUZUKI

新型スイフト、スペーシアカスタムZ発売!

エキサイティングコンパクト
新型 **SWIFT**
スイフト

マイレドハイブリッド搭載



photo: 新型スイフト HYBRID RS

■新型スイフト HYBRID RS 4WD CVT 1,845,720円(税込)~
■新型スイフト HYBRID ML 4WD CVT 1,779,840円(税込)~

セッタイおすすめハイワゴン

SPACIA **Z**
custom



photo: スペーシア カスタムZターボ

■スペーシア カスタムZターボ 4WD CVT 1,719,360円(税込)~
■スペーシア カスタムZ 4WD CVT 1,611,360円(税込)~

※掲載の車両価格には登録諸費用は含まれておりません。

第32回 ふれあい
大感謝祭

2/17(金)18(土)

会場/ 網走市呼人382番地
会場問合せ先/ ☎(0152)48-2111(代)

JAグループ **春の新車フェア** 2017年 1月1日~3月31日
ご契約分まで

TOYOTA × SUZUKI × SUBARU × MITSUBISHI MOTORS

上記4メーカーの新車で購入でいずれか1つプレゼント!!

- ホクレンS5ポイントカード 30,000pt進呈!
- 旅行券3万円分
- ホクレンカタログギフト セレクト・フォー・ユー+ JCB商品券 (10,000円相当)
- ケルヒャー 高圧洗浄機 (15,000円分)
- スウィップサポート 折りたたみ自転車
- 健康管理セット 血圧計+体組成計
- 緊急防災セット 防災セット+非常食+救急バック
- タイムン ハンディクリーナー

軽トラック新車ご購入の方は
スタッドレスタイヤ4本(ホイール付き)プレゼント!
さらに ホクレン エンジンオイルプレゼント!

御用命は資材課(54-2300)まで!

営農集団長会 役員変更の お知らせ

【役員任期：2年間
(平成29年度～平成30年度)】

会 長 齊藤 隆
副 会 長 高橋 光明

《地区営農集団長》

東 浜 田房 浩幸
土 佐 小林 史人
岐阜第1 関谷 英治
岐阜第2 藤澤 伸光
岐阜第3 山内 直喜
共 立 齊藤 隆
豊 川 高橋 金吾
富丘第1 森澤 正太
富丘第3 安原裕治郎
福 山 高橋 光明
日 吉 遠藤 宏典

(敬称略)

農業者年金で 生涯所得の確保を!



- あなたの老後生活への備えは十分ですか?
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

農業者年金 へは…



の方ならどなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで(千円単位で)加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。

加入期間が短くても保険料を増やすことで豊かな老後に備えることができます。
※脱退も自由ですが、脱退された場合でも脱退一時金としてではなく、将来、年金として支給されます。

農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算

加入年齢	加入年数	保険料月額 4万円の場合		保険料月額 6万7千円の場合	
		男性	女性	男性	女性
40歳	20年	62万円	103万円	52万円	87万円
		52万円	87万円	28万円	46万円
50歳	10年	28万円	46万円	23万円	39万円
		23万円	39万円		

※この試算は、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.50%となった場合の試算です。制度発足以降13年間(H26まで)の運用利回りの平均は、年率3.00%です。予定利率は、毎年度農林水産省告示により定められ平成28年度は0.50%です。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。



お問い合わせは
営農企画課又は農業委員会まで!

このように野球観戦を楽しんでいる私ですが皆様も一度観戦されてみてはいかがでしょう?



生で観戦する野球は
とても楽しいですよ!

ちゅと発信

JAマン コーナー

発信No.38

JA職員からのオススメを
ジャンルにこだわらずに
紹介するコーナーです。

生産部 販売課長補佐 築紫 洋平

私の趣味は野球観戦です。北海道日本ハムファイターズが北海道に移転してきた当初は観戦に行ってはいませんが、息子が少年野球を始めたのがきっかけで一度観戦した所、生で感じる打球音や会場での応援の雰囲気を感じるうちに息子以上に野球観戦にハマってしまいました。今では家族で年に2・3回行き、農協野球部でも札幌ドームへ観戦に行ったりしています。

球場で実際に見ると、プロ野球選手の体の大きさやパワー、スピードを生で感じる事ができます。若手選手のプレーを見て「この選手をもう少し使ってほしいな。今年はブレイクしそうだな?」などと勝手に息子と予想して楽しんでいました。今年は陽選手が巨人にFA移籍したこともあり、若手外野手の力が必要になってくると思いますので、今年の一押しは浅間大基選手です(私の予想はあまりあたりません)。

行事予定表

2月1日(水)～2月28日(火)

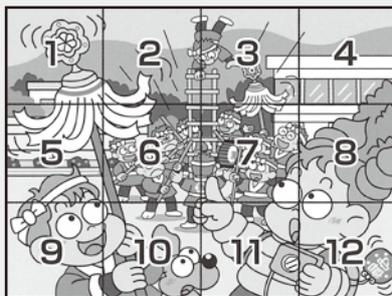
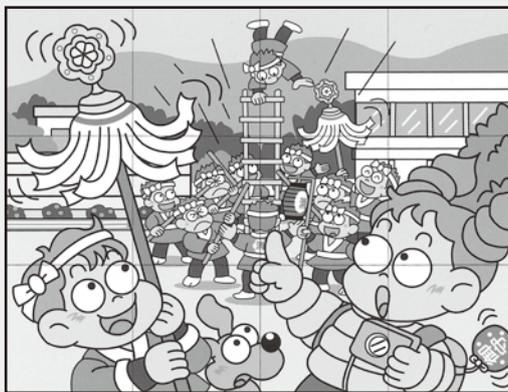
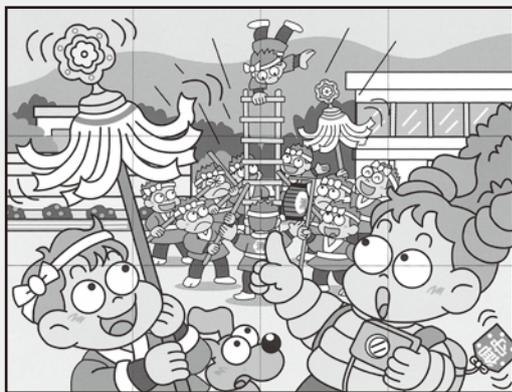
2月 4日(土)	閉組日
2月 6日(月)	常呂町甜菜対策協議会 通常総会
2月 7日(火)	女性部 スポーツ交流会
2月 9日(木)	常呂町ニンニク耕作者部会 通常総会
2月10日(金)	第66回 青年部通常総会
2月11日(土)	建国記念日
2月13日(月)	常呂町小豆生産組合 通常総会
2月15日(水)	第1回定例理事会
2月18日(土)	閉組日
2月20日(月)	常呂町加工馬鈴薯生産組合 通常総会
2月21日(火)	常呂町種馬鈴薯生産組合 通常総会
2月25日(土)	閉組日
2月26日(日)	農休日

第11回理事会報告

1. 平成29年度内部監査計画の策定について
原案の通り策定することで承認されました。
2. 組合員の出資金譲渡について
原案の通り出資金譲渡について承認されました。
3. 異常気象に伴う特別対策の実施について
原案の通り実施することで承認されました。
4. 資金貸付に伴う農協と理事の契約について
原案の通り貸付することで承認されました。

〈報告事項〉

1. 第3四半期監査報告
2. 馬鈴薯3tコンテナ固定資産計上処理について
3. 平成27年産共計でん粉の本精算について
4. 平成27年産共計小麦の本精算について
5. 生活改善資金(変動型)の金利変更について
6. 組合員の加入・移動について
7. 労働組合妥結結果について
8. 農業委員会開催結果について
9. 共同給油所に係る固定資産の取得計画について
10. 労働基準監督署からの指摘事項について



応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。
抽選で、粗品をプレゼントします。

先月の当選者・解答

1月号のクロスワードパズルの答えは「デソメシキ」でした。
抽選の結果、次の方が当選しました。おめでとうございます。
近藤 風香さん(豊川) 今橋 心さん(富丘)
山内 愛さん(岐阜) 山田 武正さん(岐阜)
※()内は地区名です。

まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

読者の声

★今年も広報1年間がんばってください。
楽しみにしています!
(岐阜地区・山内 愛さん)

★昨年の暮れにディズニーランドに行きました。
色々なキャラクターに会って、楽しかったです。
(豊川地区・近藤 風香さん)



● 短い時間でしたが、様々な意見が出ていました

オホーツク農業の魅力発信する方法として、生徒からは「インターネットやSNSを利用して、見た人がその地域に遊びに行きたいと思ってもらえるよう活用していくべき」とアイデアを出していました。よ

く多くの人が魅力を発信するには、自分たちが地元を好きになり、イベントなどに積極的に参加していくことが大切だと話していました。

北海道農政事務所北見支局は「オホーツク農業の魅力をいかにして発信していくか」をテーマに12月14日、北海道立美幌高等学校で同校の地域資源応用科の生徒39人と、常呂町の若手農業者16人（男性11人、女性5人）との意見交換会を開きました。

交換会では、グループ討論を行い、普段思っている地域の事について、それぞれの立場で意見を出し合い、生徒にも地元農業に対して



● 各グループごとで出された意見を発表

オホーツクの魅力について語る

～美幌高校生 意見交換会行っ～

〈10年表彰〉



木村 紘暢

平成18年7月1日採用

〈40年表彰〉



仙石 幸三

昭和51年7月1日採用

J A本部事務所の仕事始めとなる1月10日に、役員員が出席した新年交礼会が行われ、2名の長期勤続者が表彰されました。

J A職員 長期勤続者表彰

編集後記

- 新年を迎えもう1か月が過ぎましたね。最近は特に時間の流れがはやいと感じてきました。大人になってきた証拠なのでしょうかね？(笑)
- 早いもので、広報を担当して2年が経とうとしています。少しでも組合員のみなさんに読んでいただけるよう、心掛けておりますが、「こんな記事や情報を載せてみたら面白いよ！」などありましたら、教えていただくとありがたいです。 《営農企画課：広報担当》

笑顔いっぱい

楽しくチョコレート作り

今月の表紙は、共立地区の芥川綾菜ちゃん(8歳)、桃菜ちゃん(4歳)とおおあちゃんの新子さんにご登場いただきました。芥川さんのお宅にお伺いすると、綾菜ちゃんと桃菜ちゃんと新子さんの3人で楽しくチョコレート作りをしていました。普段はテレビを見るのが大好きという2人のお孫さんたちに「どんな子に育てて欲しいですか」と質問すると新子さんは「元気で明るい優しい子たちになってほしい」と笑顔で話してくれました。